

白山の火山活動解説資料（平成 24 年 1 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

白峰（白山山頂の西 12km）に設置してある遠望カメラでは、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3、図 4^{*}）

白山付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

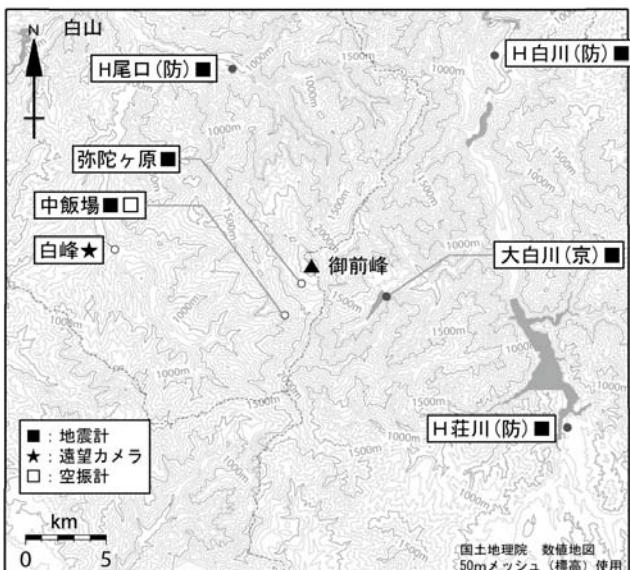


図 1 白山 観測点配置

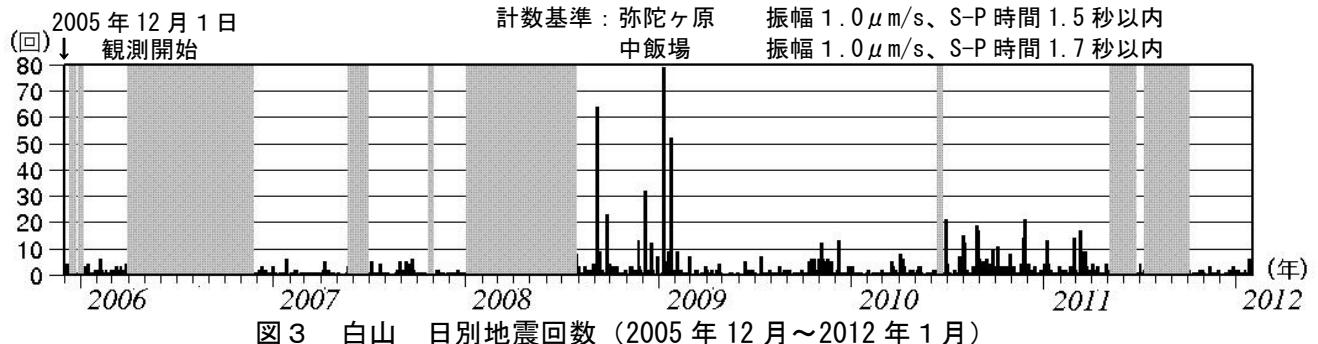


図 2 白山 山頂部の状況
(1月 17 日 白峰遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 24 年 2 月分）は平成 24 年 3 月 8 日に発表する予定です。

*この記号の資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。



- ・2011年9月30日までは弥陀ヶ原観測点による観測（図の灰色部分は機器障害による欠測期間）。
- ・2011年10月1日からは、中飯場観測点による観測。

